

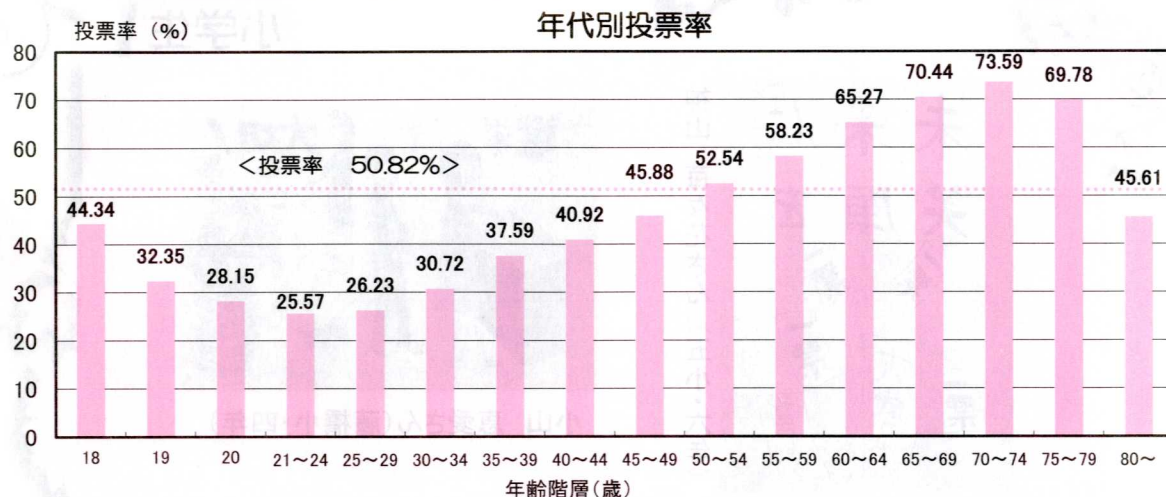
平成29年度は、東京都議会議員選挙と、衆議院の解散に伴う衆議院議員選挙の二つの選挙が執行されました。青梅市の投票結果は次のとおりです。



昨年は都議選、衆議院選で啓発活動にご尽力賜りました選挙関連、並びに投票に参加下さった方々に感謝いたします。おかげ様で両選挙ともに投票率は前回は上回る結果となりました。  
本号二面には啓発活動等に参加された若年者の体験記事を掲載しております。若い方の生の体験や直の声が、投票行動向上への刺激となれば嬉しく思います。  
本年予定されている選挙は有りませんが、タスキはつぴ姿で各地域・統合イベントの様々な場において、明るい選挙啓発活動を実施していきます。

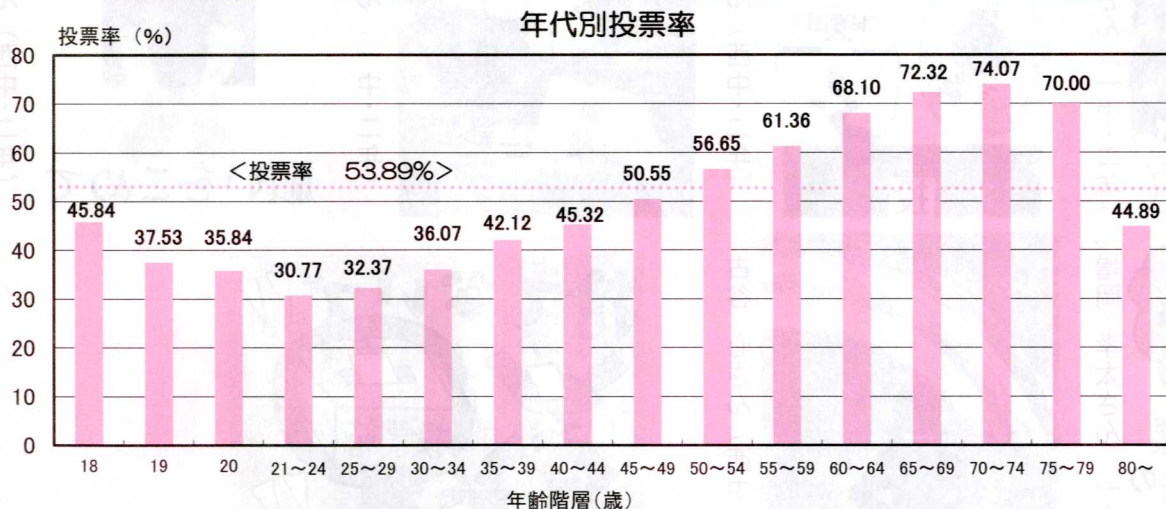
平成29年7月2日執行 東京都議会議員選挙

	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	前回投票率 H25.6.23
男	57,145人	29,077人	28,068人	50.88%	37.57%
女	56,958人	28,915人	28,043人	50.77%	37.28%
計	114,103人	57,992人	56,111人	50.82%	37.42%



平成29年10月22日執行 衆議院議員選挙(小選挙区選出)

	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	前回投票率 H26.12.14
男	57,486人	30,993人	26,493人	53.91%	53.73%
女	57,176人	30,804人	26,372人	53.88%	52.05%
計	114,662人	61,797人	52,865人	53.89%	52.89%



しろばら編集委員

- 青梅地区 並木 明
- 長淵地区 中村 佐内
- 大門地区 高柳 忠昭
- 梅郷地区 福泉 知重子
- 沢井地区 中川 統男
- 小曾木地区 宿谷 秀夫
- 成木地区 野崎 昌宏
- ◎東青梅地区 立川 勝己
- 新町地区 秋山 秀男
- 河辺地区 杉田 道子
- 藤橋・今井地区 齋藤 順逸

# おうめしろばら

第13号 平成30年3月  
発行：青梅市明るい選挙推進協議会  
青梅市選挙管理委員会  
TEL 0428-22-1111(代)

青梅市の有権者数：男 57,632人  
女 57,113人  
合計 114,745人  
(平成30年3月1日現在)



## 平成二十九年を 振り返って

選挙管理委員会  
委員長 吉田 保雄

昨年は、七月二日に東京都議会議員選挙が、十月二十二日には突然の解散による衆議院議員選挙が行われました。

とりわけ、衆議院議員選挙においては、台風の影響もあり期日前投票所が前例のない混雑となり、皆様には大変ご負担・ご苦労をおかけしましたが、大過なく無事終了することができました。これもひとえに、皆様方のご協力の賜と感謝申し上げます。

さて、一昨年は選挙権年齢の引き下げ、そして、昨年は衆議院小選挙区の区割りの変更に、公職選挙法が改正される中、公平かつ適正な選挙と投票率の向上に向け、今後とも皆様方のご協力をお願い申し上げますと共に、推進協議会の益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。



## 回顧『昭和二十六年(その二)』

明るい選挙推進協議会  
会長 坂口 芳文

題名の昭和二十六年は外交的には「サンフランシスコ講和条約」が九月八日に同市オペラハウスで調印された年でもある。この条約締結により、曲がりなりにも日本は独立国となった。

前号でも、市議会議員の集合写真を紹介しましたが、当時の状況を「青梅市展望」(以下展望)資料より振り返ってみたいと思います。

写真の前列中央、丸眼鏡をかけた方が中村市長(肩書は以下すべて当時)、その左隣が橋本守三助役。右隣から順番に、後世二代目市長になる榎戸米吉市議、中丸太助役、その右隣が三代目市長になる榎本榮蔵収入役である。最後列左から二番目には六代目市長、田邊榮吉氏のご尊父田邊榮吉(同名)市議が写っている。中列右端の紅一点は、福岡三千枝市議である。写っている三十名の市議の内、福岡市議を除いてみな有職者である。展望巻末には市内商工業案内が付いており、広告頁上部には

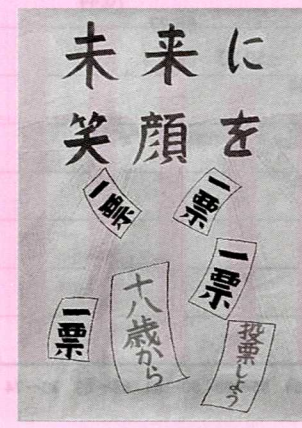


「夜具地は青梅」の表題のもと十数頁企業名が掲載されており当時の青梅の繊維産業の繁栄が偲ばれる。この年は青梅が市政を施行した年であり、勿論市議を専業とする職は無かったはずで、他に職業をお持ちだったのは当然のことではある。では専業としての「市議会議員」が可能となったのはいつの頃からであったのだろうか？  
興味を引かれるところではある。

平成29年度  
**明るい選挙啓発  
 ポスターコンクール**

市内の小・中学校から応募があった202点の作品の中から、9点が青梅市審査賞に選ばれました。

**小学生**



神山 苺々花さん(五小・六年)

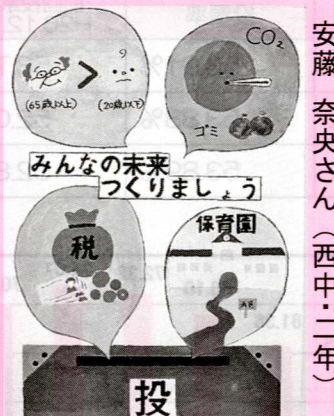


小山 恵愛さん(藤橋小・四年)

**中学生**



宮川 穂乃香さん(一中・二年)



安藤 奈央さん(西中・二年)



吉田 佳暖さん(一中・二年)



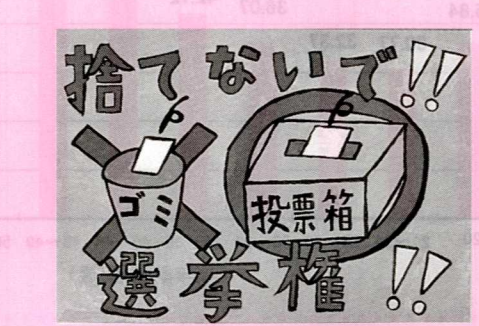
扇谷 桃香さん(西中・二年)



増岡 孝太さん(二中・二年)



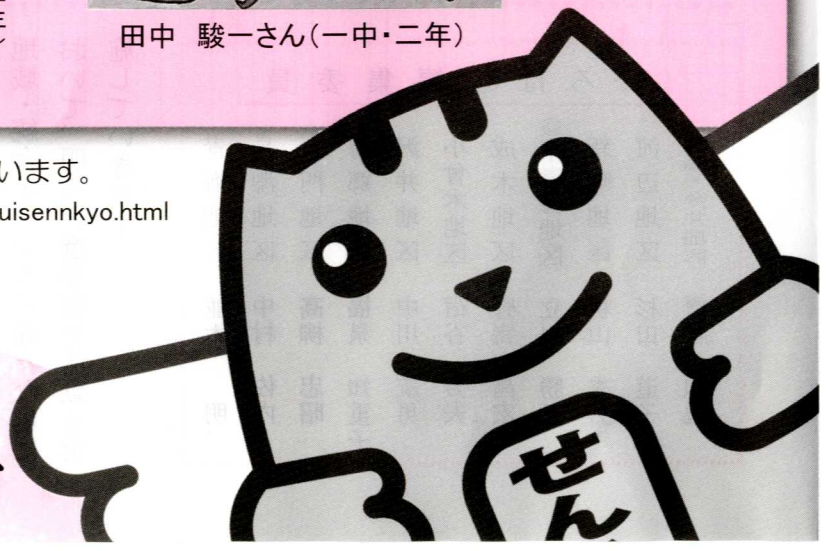
古谷 心さん(西中・二年)



田中 駿一さん(一中・二年)

☆青梅市のホームページに、作品をカラーで掲載しています。  
<http://www.city.ome.tokyo.jp/senkan/akaruisennkyo.html>

平成30年度のポスターコンクールは、5月～9月ごろに作品の応募受付予定です。たくさんのご応募お待ちしております!



**18歳、投票に行こう!**

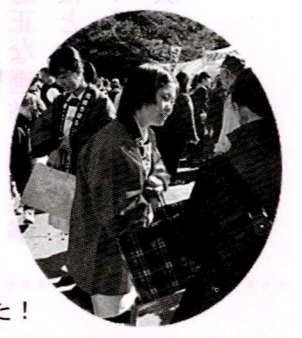
「はじめての選挙」  
 今回のはじめて衆院選の投票に行ってみて、18歳は社会に対して責任を持たなければならぬ年齢であるということに改めて実感しました。私は高校で科学技術を学んでいるため、各党のマニフェストを科学技術を中心にインターネットなどで調べて投票する人・党を決めました。18歳でも70歳でも投じることが出来るのは同じ1票なので投票先を考えることを通して、政治についていつも以上に考える機会になりました。(高校3年・小高 優人さん)



私は昨年行われた総選挙で、初めて有権者として投票日を迎えました。世間で取り上げており、関心があったので7時前に投票所に行きました。前に並んでいた方に、一票確認を譲っていただき、貴重な体験をすることができました。その確認をしている時、この空っぽの箱が「この国の未来」を正しい方向へと導いてくれる箱である、と感じました。これからも選挙に関わっていききたいと思います。(高校3年・松井 祐太朗さん)



**明るい選挙啓発活動**



11月5日に永山グラウンドで開催された産業観光まつりに、青梅総合高校から2人のボランティアが来てくれました! 明るい選挙啓発活動に参加した感想を聞いてみました。

学校のボランティア活動で産業観光まつりに参加しました。ティッシュや折り紙などを配ったことがなく、緊張していました。しかし、「明るい選挙」の皆さんがアドバイスをしてくださったので緊張が解け、笑顔で活動することができました。今回の体験を通して、多くの人に配るといふ大変さや協力をし合うことがとても大事だということを改めて感じました。  
 (1年・須寄 美咲さん)

私自身、政治に対する関心があまり高くありませんでした。しかし、今回の活動を係の人と一緒に行うことで、政治や選挙について考える良い機会をいただいたと思います。  
 政治は、よりたくさんの意見が大切になり、その意見を集める方法の一つとして選挙があると考えました。一人でも多くの方が投票することは、より良い未来につながる大きな一歩になると思います。私も、みんなが笑顔でいられる未来にできるよう、自分が出来ることを精一杯やっていきたいです。  
 (1年・二藤部 ふうかさん)

**明るい選挙推進功績者表彰**  
 長年にわたる明るい選挙推進活動への功績により、3名の青梅市明るい選挙推進委員が平成29年度東京都明るい選挙推進協議会連合会定期総会において、功績者として表彰されました。

《表彰者(敬称略)》  
 長淵地区 関塚 昭子  
 青梅地区 野口 健治  
 青梅地区 平 廣子

平成29年度 活動状況

月日	主な活動
4/14	東京都明るい選挙推進協議会連合会定期総会
4/25	第1回明るい選挙推進協議会
6/24	東京都議会議員選挙期日前投票立会人(～7/1)
6/30	東京都議会議員選挙市内巡回バス啓発活動(～7/1)
9/19	第2回明るい選挙推進協議会
9/25	明るい選挙ポスターコンクール青梅市選考会
10/8	地区啓発活動(11地区)(～11/19)
10/11	衆議院議員選挙期日前投票立会人(～10/21)
10/14	衆議院議員選挙駅頭啓発活動(～10/21)
11/1	東京都明るい選挙推進大会
11/4	産業観光まつり啓発活動(～11/5)
12/8	しろばら編集委員会(1/26、2/9)
12/12	ポスターコンクール作品展示(～12/19)
2/13	第3回明るい選挙推進協議会
3/11	明るい選挙推進講演会
3/16	おうめしろばら第13号発行